

## 東京都地方独立行政法人評価委員会

### 令和4年度第2回試験研究分科会（持ち回り） 議事概要

1. 開催日時：令和4年7月4日（月）から同月5日（火）まで
2. 開催場所：持ち回り開催（ウェブ会議）
3. 出席委員：波多野委員、大橋委員、鈴木委員、武田委員、林委員
4. 議題：令和3年度業務実績評価

#### 5. 議事概要：

##### 【評価委員】

- ・SDGs等の社会的課題解決に取り組み、成果を積極的に発信した方がよい。
- ・評価14（食品産業への支援）について、金賞のインパクトが伝わらない。どのような点の評価しているか、伝わるように記載が必要。
- ・食品産業への支援については、製品の開発は分かりやすい成果ではあるが、今後は、新しい視点の取組や、様々な成果があがってくることを期待。
- ・情報発信については、もっと積極的に発信を行っていくべき。一方で、サイバーセキュリティや情報コントロールといった点も取り組んでいくべきである。
- ・ジェンダーや女性活躍といった男女共同参画にフォーカスした取組も今後産技研には期待したい。
- ・産技研を一つの企業だと捉えれば、企業や都が何を求めているのかといった視点での、いわゆるマーケティング活動が必要。技術相談が最大のマーケティング活動と考えており、ニーズを把握し、何をすれば利用者の役に立つのかといった視点が重要。

##### 【事務局】

- ・第3回試験研究分科会で、評価委員としての意見を確認していただき、委員としての意見を決定する。
- ・本分科会で頂戴した意見については、第3回試験研究分科会に向け、評価に反映させるよう調整する。